

原料費調整制度に基づく2026年1月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2025年8月から2025年10月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]



○2026年1月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			2025年12月検針分	2026年1月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	222.09 円	221.10 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	212.62 円	211.63 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	203.30 円	202.31 円

○調整額の算定 基準平均原料価格 54,690円/トン

2025年8月から2025年10月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF価格)	82,880 円/トン(10円未満四捨五入)
2025年8月から2025年10月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF価格)	77,640 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 82,880円/トン×0.9748 +77,640円/トン×0.0404	83,930 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格-基準平均原料価格)	83,930 円 - 54,690 円 = <u>29,200 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m ³ あたりの価格変動額	0.075 円
2026年1月分検針の調整額(1m ³ あたり)	29,200 円 × 0.075 円 ÷ 100 × 1.10 = <u>24.09 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2025年12月分検針の調整額(1m ³ あたり)	25.08 円(税込)
(1月分)対(12月分)増減(1m ³ あたり)	<u>-0.99 円</u> (税込)

2026年1月分の単位料金を1m³あたり +24.09円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2025年12月分料金	2026年1月分料金	影響額
20m ³	5,143円	5,123円	-20円